

AIツール広告に関する実態調査

2026年7月

株式会社キーワードマーケティング

誰かの人生の、分岐点になる広告を。



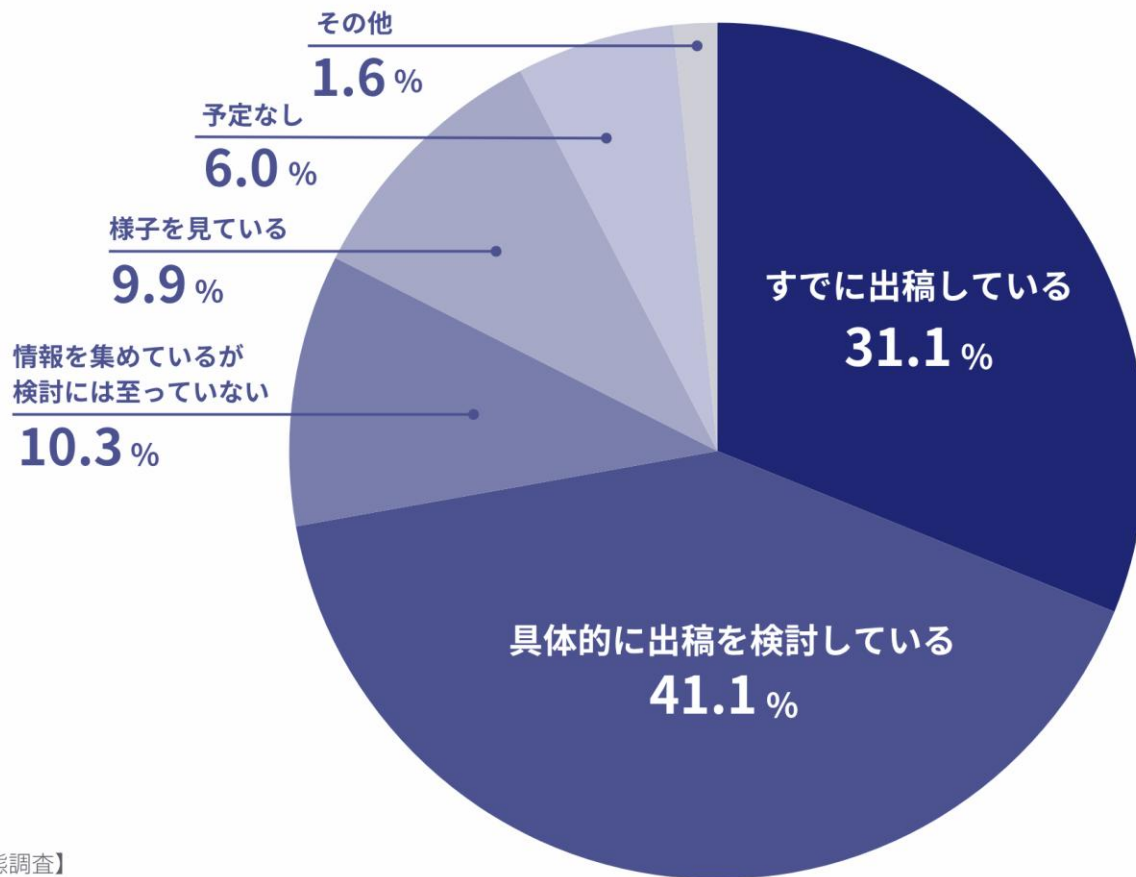
Keyword marketing

- 1 ChatGPT広告に31.1%が出稿済み、41.1%が具体的に検討中と回答**
- 2 AIツール広告に対して感じている懸念は、52.3%が「配信面の制御が難しい点」、44.0%が「ブラックボックスによる分析の難しさ」と回答**
- 3 AIツール広告に出稿する場合、業務時間の配分が従来のWeb広告運用と比べ増える業務は、49.3%が「広告クリエイティブの企画・制作」と回答**

【調査内容：AIツール広告に関する実態調査】

- ・ 調査期間：2026/7/6~7/7
- ・ 調査対象：302名（月額Web広告費300万円以上の企業で、運用型広告に携わる担当者）
- ・ 調査方法：インターネット調査
- ・ 実施機関：株式会社IDEATECH

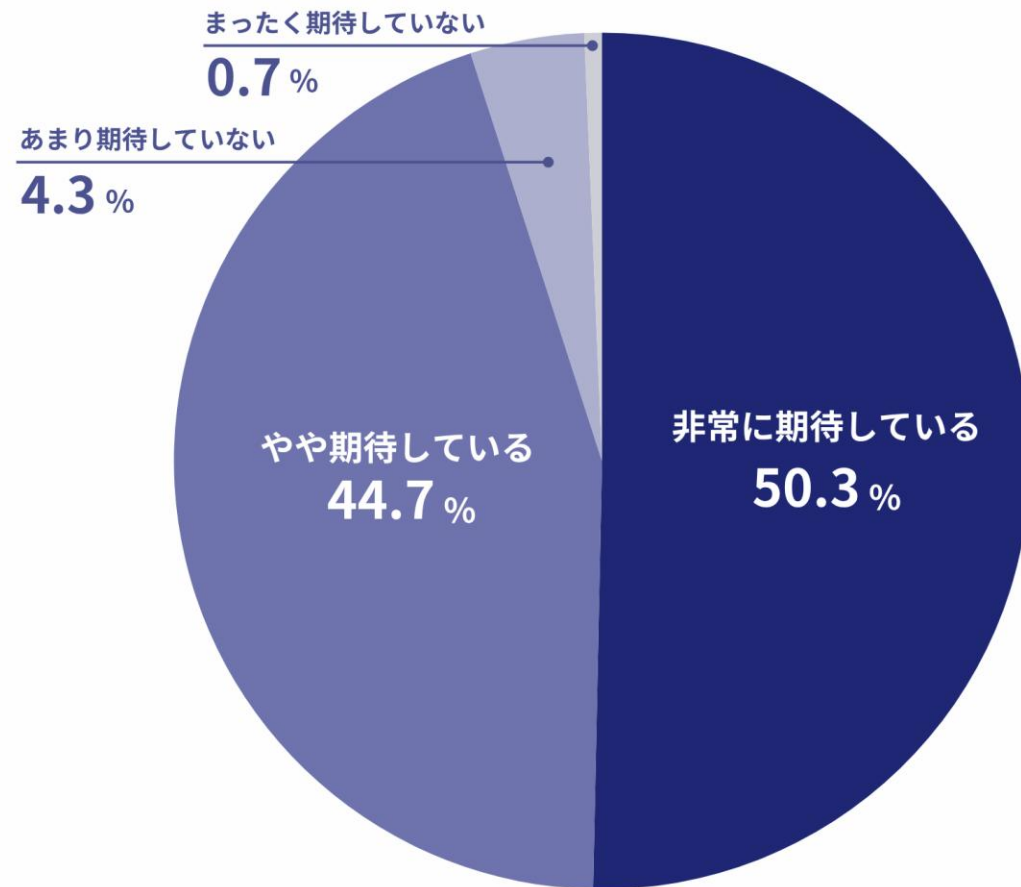
Q1 お勤め先における、ChatGPT広告への出稿意向として最も近いものを1つお選びください。



【調査内容：AIツール広告に関する実態調査】

- ・調査期間：2026/7/6~7/7
- ・調査対象：302名（月額Web広告費300万円以上の企業で、運用型広告に携わる担当者）
- ・調査方法：インターネット調査
- ・実施機関：株式会社IDEATECH

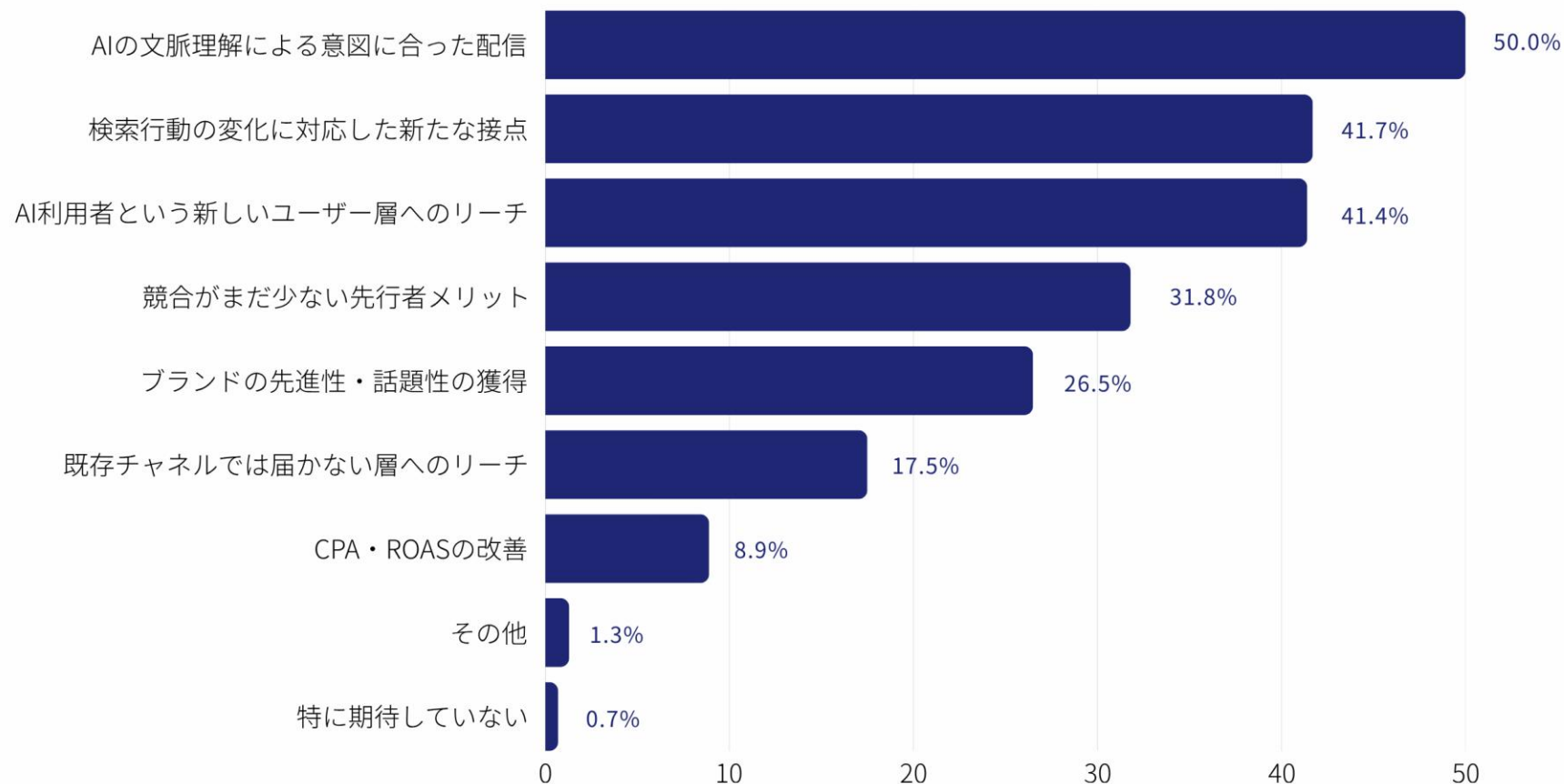
Q2 AIツール広告全般に、現時点でどの程度期待していますか。



【調査内容：AIツール広告に関する実態調査】

- ・調査期間：2026/7/6~7/7
- ・調査対象：302名（月額Web広告費300万円以上の企業で、運用型広告に携わる担当者）
- ・調査方法：インターネット調査
- ・実施機関：株式会社IDEATECH

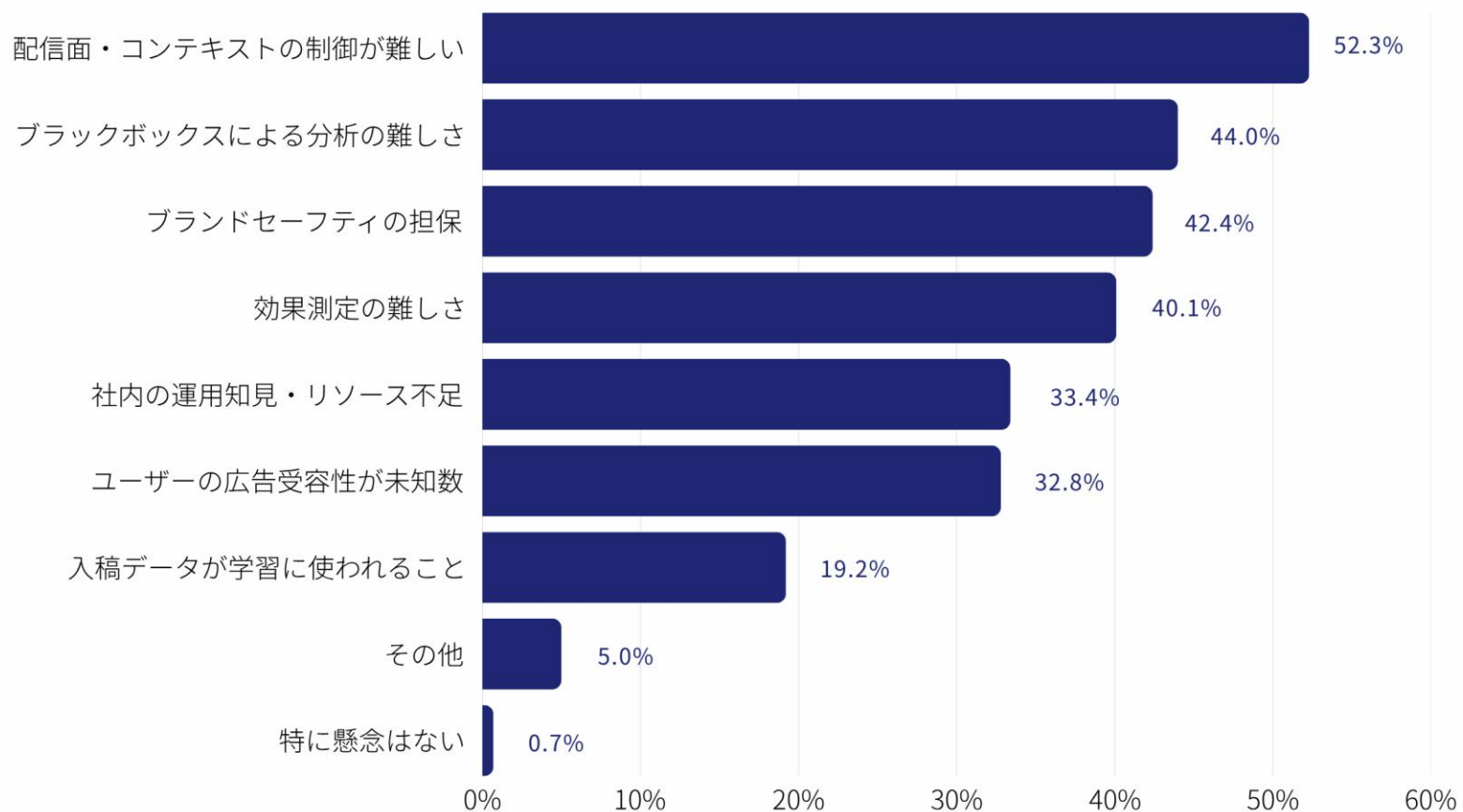
Q3 AIツール広告に期待する効果やメリットを教えてください。(複数回答)



【調査内容：AIツール広告に関する実態調査】

- ・調査期間：2026/7/6~7/7
- ・調査対象：302名（月額Web広告費300万円以上の企業で、運用型広告に携わる担当者）
- ・調査方法：インターネット調査
- ・実施機関：株式会社IDEATECH

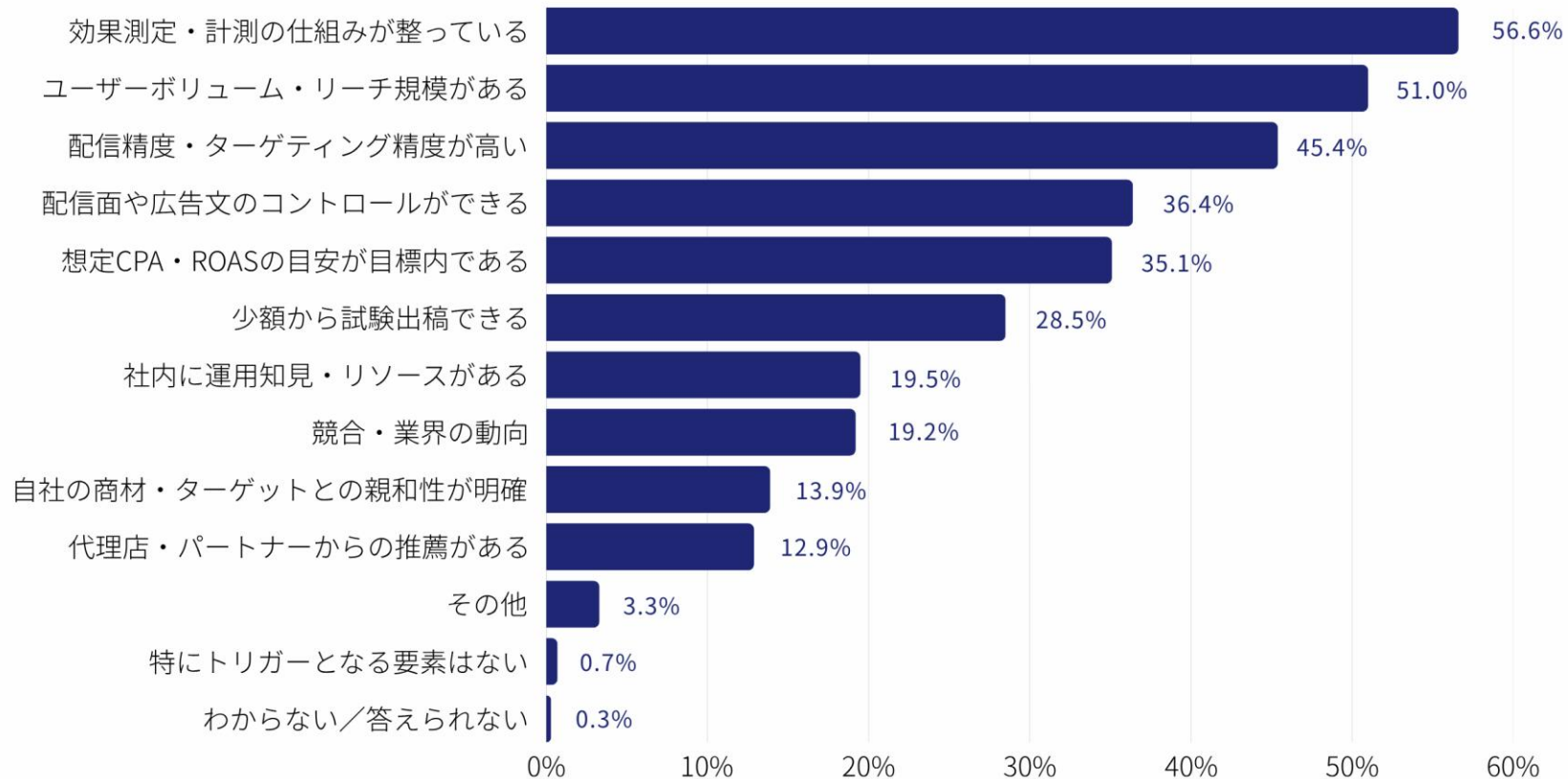
Q4 AIツール広告に対して感じている懸念を教えてください。(複数回答)



【調査内容：AIツール広告に関する実態調査】

- ・調査期間：2026/7/6~7/7
- ・調査対象：302名（月額Web広告費300万円以上の企業で、運用型広告に携わる担当者）
- ・調査方法：インターネット調査
- ・実施機関：株式会社IDEATECH

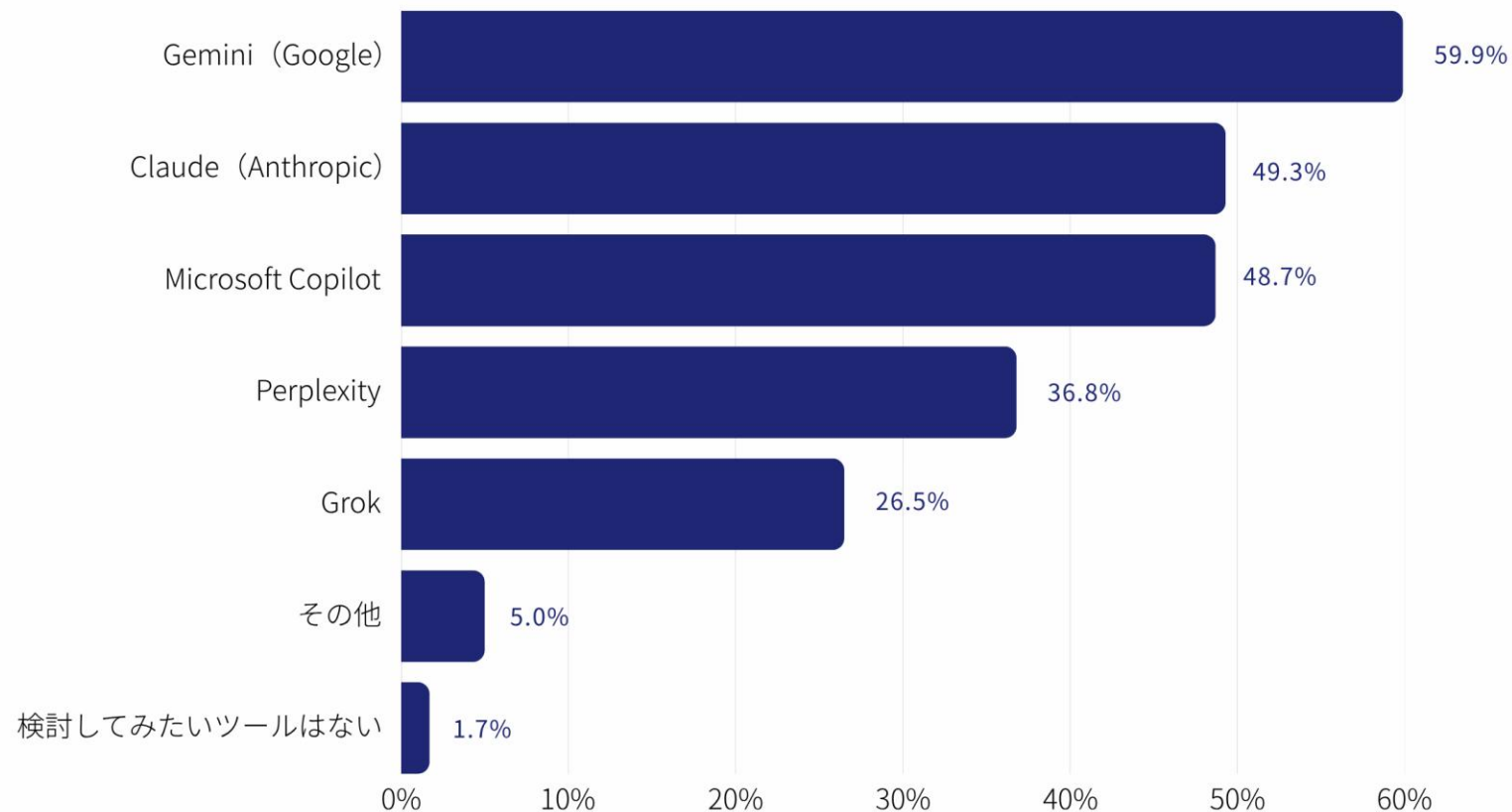
Q5 AIツール広告を含む、新しい広告媒体・配信面の採用可否を判断する際に、具体的な決め手となる要素を教えてください。（複数回答）



【調査内容：AIツール広告に関する実態調査】

- ・調査期間：2026/7/6~7/7
- ・調査対象：302名（月額Web広告費300万円以上の企業で、運用型広告に携わる担当者）
- ・調査方法：インターネット調査
- ・実施機関：株式会社IDEATECH

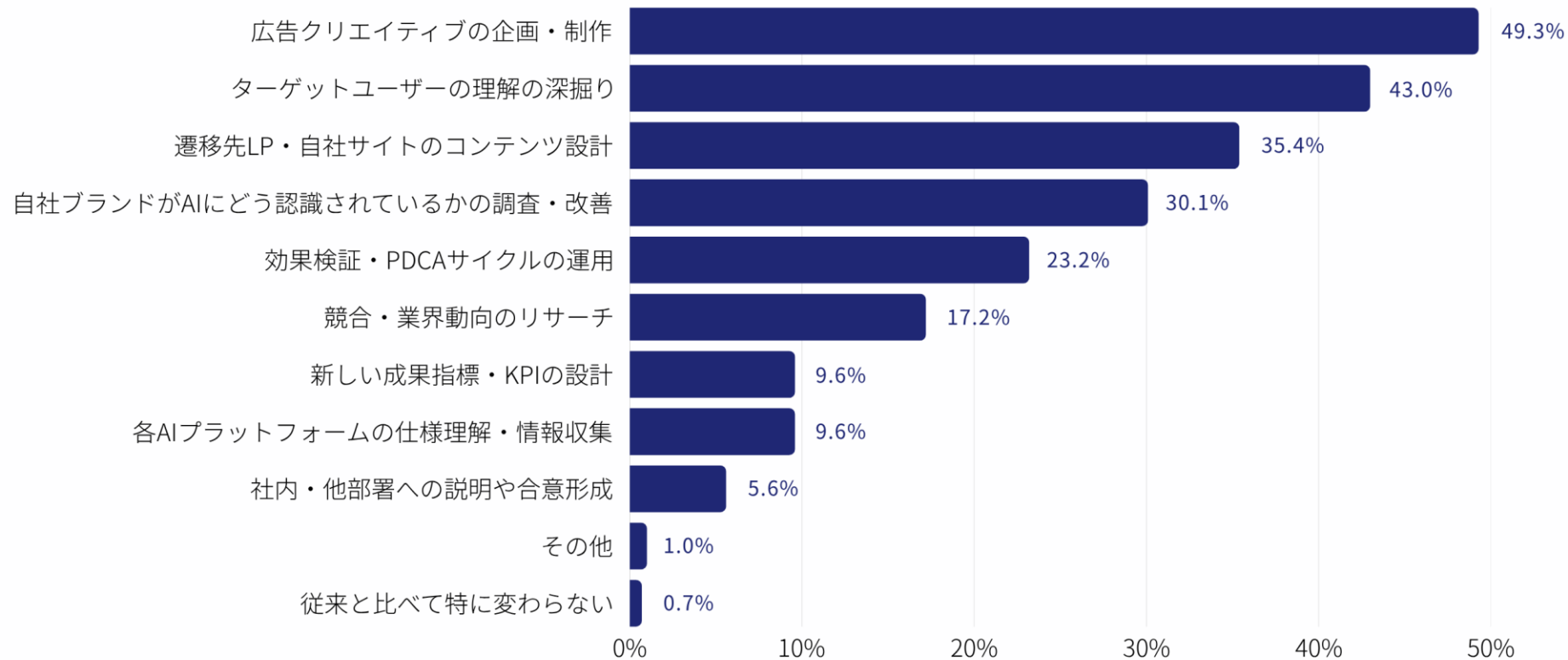
Q6 今後広告配信が可能になった場合に、出稿を検討してみたいAIツールを教えてください。（複数回答）



【調査内容：AIツール広告に関する実態調査】

- ・調査期間：2026/7/6~7/7
- ・調査対象：302名（月額Web広告費300万円以上の企業で、運用型広告に携わる担当者）
- ・調査方法：インターネット調査
- ・実施機関：株式会社IDEATECH

Q7 あなたがAIツール広告に出稿する場合、業務時間の配分は「従来のWeb広告運用」と比べてどう変わると想定しますか。時間を割く比重が「増える」と考える業務をお選びください（複数回答・最大3つ）



【調査内容：AIツール広告に関する実態調査】

- ・調査期間：2026/7/6~7/7
- ・調査対象：302名（月額Web広告費300万円以上の企業で、運用型広告に携わる担当者）
- ・調査方法：インターネット調査
- ・実施機関：株式会社IDEATECH

会社概要

キーワードマーケティングは、リスティング広告に代表される運用型広告に特化した広告代理店です。

社名	株式会社キーワードマーケティング
代表	代表取締役社長 瀧沢 貴浩
事業内容	・ 運用型広告の運用代行 ・ 検索エンジンマーケティングの研究、教育事業
従業員数	84名 ※ 2026年4月時点 (東京本社52名 / 関西支社4名 / 九州佐賀支社28名)
資本金	1,100万円
設立	2004年7月12日
所在地	本社 〒107-0052 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ13F 関西支社 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島6-2-40 中之島インテス10F 九州佐賀支社 〒840-0816 佐賀県佐賀市駅南本町5-1 日進佐賀ビル5F
株主	株式会社ベクトル（東証プライム：6058） 

■ 書籍紹介

Google黎明期の2000年代前半より
検索広告とLPの実践・研究を行い、
その成功理論を書籍で発表。
累計5万部以上のベストセラー。



■ 支援社数

■ 継続率

■ 平均継続年数

1,483社

88.9%

4年以上



Google広告・Yahoo!広告・Facebook広告・Instagram広告・Microsoft広告・
X広告・Criteo・TikTok広告・SmartNews広告の正規代理店です。
その他にも様々な広告媒体に対応しています。

■ 取得認証

登録日：2025年1月25日
認証規格：ISMS(ISO27001)
認証登録番号：JQA-IM1154
審査機関：一般財団法人日本品質保証機構



Vector Group

| Company Profile

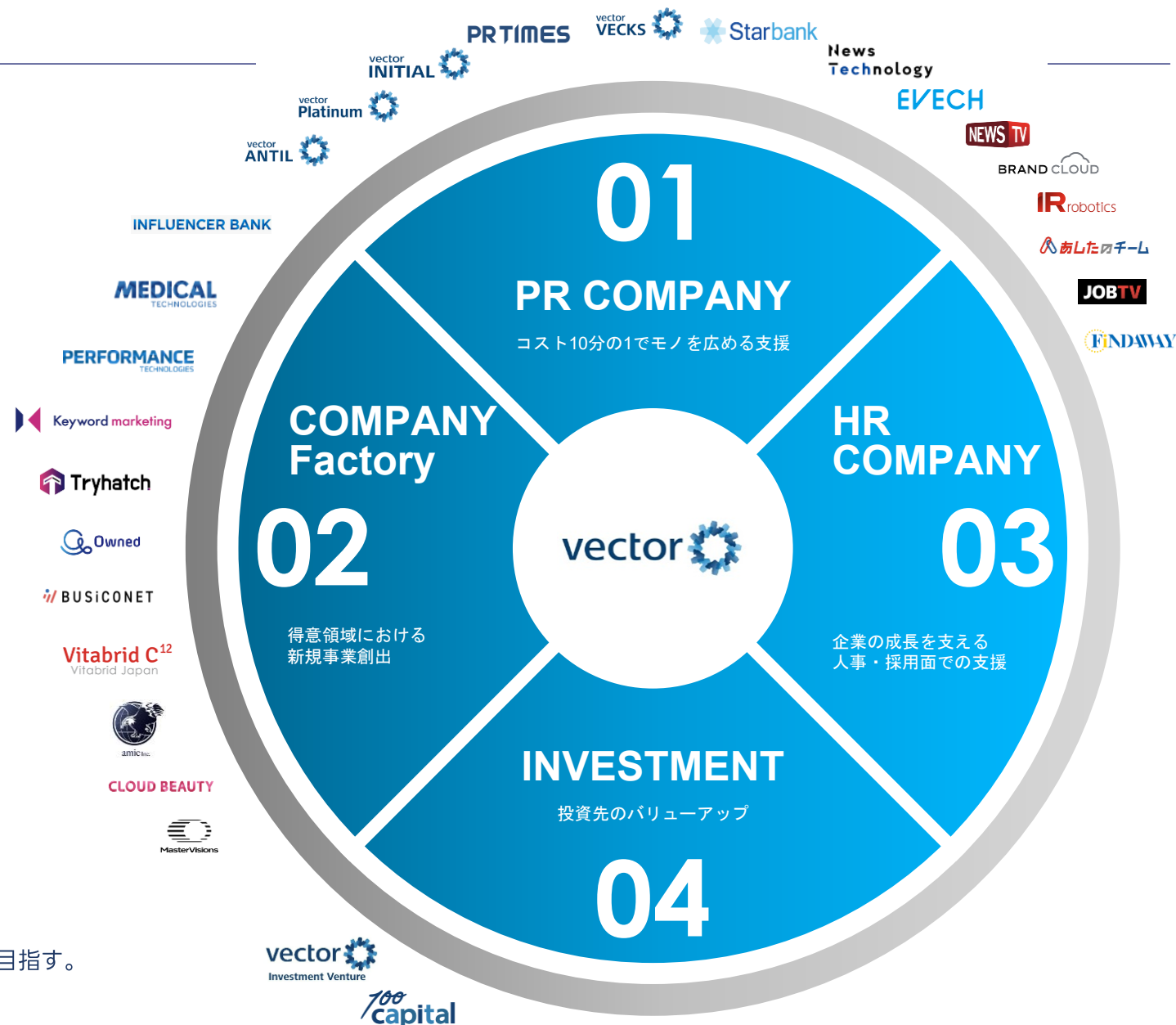
設立 1993年3月30日
代表取締役会長兼社長CEO 西江 肇司
資本金 3,038百万円（2024年2月現在）
グループ会社（持株適用会社含） 52社
グループ全従業員数 約1,600名
本社 東京都港区赤坂4-15-1
赤坂ガーデンシティ18階

| Financial Result

FY24 売上 FY24 営業利益
592億円 **69億円**

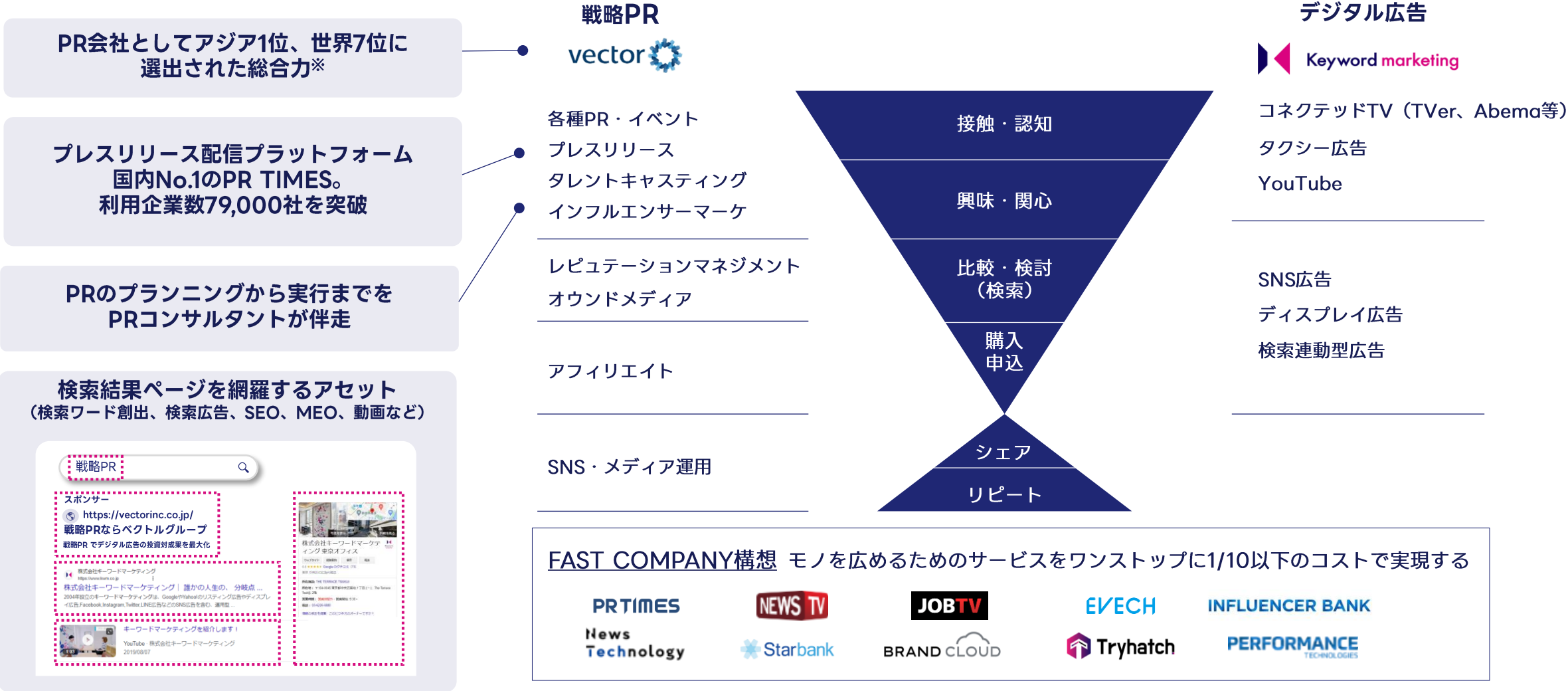
| Business Domain

モノを広める支援を図る「PR COMPANY」、人事・採用面での支援を図る「HR COMPANY」、新規事業の創出を図る「COMPANY FACTORY」、投資事業の成長を図る「INVESTMENT」の4つの事業領域により顧客企業の成長を支援し、継続したグループの拡大を目指す。



ベクトルグループとしての総合力

ベクトルが持つ戦略PRの知見から、広告運用だけでは実現できない高い成果とコストパフォーマンスの実現をします。



※参照元『PRWeek Agency Business Report』 Haymarket Media